

4. 授業の履修手続き

大学の授業を受講するためには、「履修登録」の手続きを行う必要があります。「この授業科目をうけますよ。」という意思表示する手続きのことです。高校では決められた時間割どおりに学習しますが、大学では、皆さんの意思で、学習したい授業科目を選択できる「選択科目」があり、一定の範囲の自由度があります。もちろん、卒業や資格取得にはこの授業科目の単位が絶対必要という「必修科目」がありますから、注意が必要です。

また、履修に際しては、いろいろなルールがあります。以下の説明をよく読んで、皆さん自身の責任で履修の制度を確認し、学習目的に沿った授業科目を選択してください。履修制度の勘違いや、登録漏れなどによって、進級や卒業ができなかったり、卒業時期が延びることもありますから気をつけてください。

履修登録は、学期毎に、学務情報システムから行います。

4 - 1 履修登録に必要なもの

- 岡大ID及びパスワード（入学時に大学から配布します。）
- 教養教育科目授業時間表（Moodle コース：【教養教育】2023年度「教養教育科目授業時間表」）
- 教養教育科目シラバス（URL：https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html）

4 - 2 履修登録の方法

皆さんは、各自の履修計画に基づいて、履修しようとする授業科目を、皆さん自身が、「履修登録」を行うことになります。各自のパソコン・スマートフォン等でも登録できます。履修登録の方法については、「学務系システム利用の手引き」で確認してください。登録期間は、所属学部で異なりますので、注意してください。

4. 授業の履修手続き

4 - 3 教養教育科目の抽選について

教養教育科目では、教育上の効果や円滑な授業運営を図るため、授業内容に応じて履修者数の上限を定め、抽選により授業開始前に履修者を決定する科目があります。

なお、科目区分毎に実施方法や留意事項が異なります。詳細は以下の各ページを参照してください。

- ・ 「知的理解科目」，「実践知・感性科目」，「汎用的技能と健康科目」・・・【See→23 頁】
- ・ 「言語科目（初修外国語）」・・・【See→30 頁】
- ・ 「高年次教養科目」・・・【See→31 頁】
- ・ 「他学部が開講する専門教育科目で教養教育科目となるもの」・・・【See→37 頁】

「知的理解科目」，「実践知・感性科目」，「汎用的技能と健康科目」の抽選

- 1) 「知的理解科目」，「実践知・感性科目」，「汎用的技能と健康科目」の抽選登録時期は以下のとおりです。詳細についてはその都度掲示しますので、必ず確認してください。

抽選登録時期

第1学期開講科目：（新入生以外）

前年度の3月上旬～3月中旬

（新入生については、4月上旬の教養教育科目についての抽選・クラス分け説明会にて登録方法・登録期間の説明を行います。【2023年度は、オンデマンド配信】）

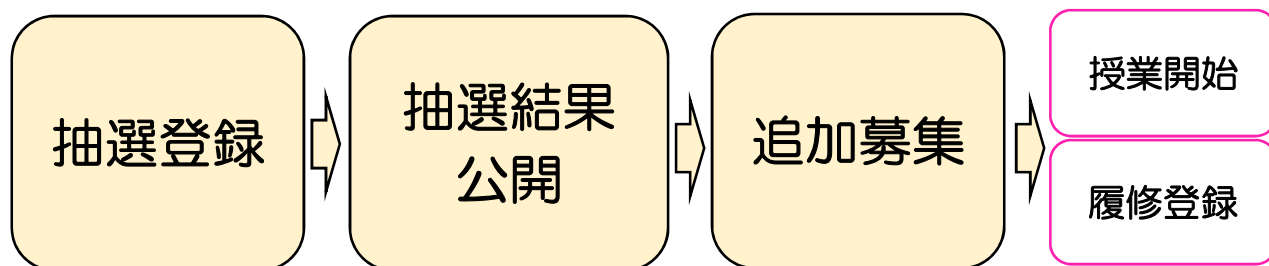
第2学期・夏季集中開講科目：

5月初旬～5月下旬

第3，第4学期・冬季集中・春季集中開講科目：

8月下旬～9月中旬（第3学期と第4学期の開講科目については同じ時期に抽選登録します）

- 2) 抽選の流れは以下のとおりです。



時間割やシラバス等を確認し、履修を希望する抽選対象科目が決まったら、学務情報システムから抽選登録してください。学外からも登録可能です。抽選登録の手順については、掲示や「学務系システムの手引き」を参照してください。（※スマートフォンからも登録可能です。）

抽選結果公開後、当選者が定員まで達していない全ての科目について、学務情報システムから**先着順**で追加募集を行います。（授業担当教員へ直接、追加募集実施の有無等の問い合わせはできません。）

抽選に当選した科目は、結果公開の時点で自動的に履修登録されます。また、追加募集で当選した科目は、即時で履修登録されます。抽選で当選した科目及び追加募集で当選した科目は、履修削除すると元に戻せませんので、注意してください。

4. 授業の履修手続き

留意事項

- 1) 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」の抽選対象科目は、抽選で当選した学生あるいは追加募集で当選した学生以外は履修できません。(卒業・進級等の事情により、やむを得ず当選していない教養教育科目抽選対象科目の履修が必要な場合は、所属学部の教務担当窓口にご相談してください。)
- 2) 抽選対象は以下のとおり、科目の開講曜日によって異なります。
2023年度入学生：月曜日・木曜日開講の科目（火曜日・金曜日開講の科目は抽選登録できません。ただし、追加募集には応募可能です。）
2022年度入学生：火曜日・金曜日開講の科目（月曜日・木曜日開講の科目は抽選登録できません。ただし、追加募集には応募可能です。）
- 3) 必修となっている英語科目・数理データサイエンス科目が割り当てられている時間帯の科目には抽選登録できません。ただし、追加募集には応募可能です。
- 4) 「知的理解科目」, 「実践知・感性科目」, 「汎用的技能と健康科目」であっても抽選を行わない科目があります。

4-4 履修登録のルール

(1) 教養教育科目授業時間表

「教養教育科目授業時間表」は、教養教育で開講される全ての科目について記載しています。教養教育では、さまざまな科目が開講されています。各科目によって履修対象や授業形態が異なりますので、授業時間表及びシラバスをよく見て履修登録を行ってください。

(2) 全学部共通の注意事項

教養教育科目全体の履修のルールや注意事項について確認しましょう。

① 履修登録・成績評価

授業科目はすべて学期単位で開講され、成績も学期ごとに評価されます。履修登録は学期毎に行い、夏季集中に開講される科目は第1学期から、冬季集中・春季集中に開講される科目は、第3学期と同時から学務情報システムにより登録できます。登録期間等の詳細は掲示にてお知らせします。

② 履修対象年次(学部ガイダンス科目は除く)

1) 月曜日及び木曜日に開講する科目

- ・原則として1年生及び3年生以上を履修対象とします。2年生は抽選対象科目の抽選登録はできません。
 - ・2年生が履修を希望する場合は以下のとおりとします。(ただし、第1学期を除く。)
- | | |
|--------|----------------------------|
| 抽選対象科目 | 追加募集がある科目について、当選すれば履修できます。 |
|--------|----------------------------|
- ・その他指定がある科目は、その指示に従ってください。

2) 火曜日及び金曜日に開講する科目

- ・原則として2年生及び3年生以上を履修対象とします。1年生は抽選対象科目の抽選登録はできません。
 - ・1年生が履修を希望する場合は以下のとおりとします。(ただし、第1学期を除く。)
- | | |
|--------|----------------------------|
| 抽選対象科目 | 追加募集がある科目について、当選すれば履修できます。 |
|--------|----------------------------|
- ・その他指定がある科目は、その指示に従ってください。

3) その他(集中講義等)

- ・特に指定された場合を除き、履修対象年次は限定しません。

4. 授業の履修手続き

③ 履修対象の学部・学科等

履修に際しては、授業時間表の「履修対象の学部、学科等」欄の指定およびシラバスの指示に従ってください。「履修対象学部、学科等」以外の学生は履修できないので注意が必要です。

④ 重複履修の禁止

- (1) 既に単位を修得した授業科目を再度履修してはいけません。ただし、一部の授業科目では重複履修が認められています。
- (2) 同じ授業科目名の授業は、担当教員や授業内容が異なっても、重複履修することはできません。
- (3) 同一授業時間に開講される複数の授業科目を重複して登録することはできません。
- (4) 上記 (1) , (2) にかかわらず、するスポーツ演習、みるスポーツ演習、支えるスポーツ演習は同一名の授業科目でも重複履修が可能です。また、言語科目の中にも重複履修できるものがあります。【See→「開講授業科目一覧」】

⑤ 外国人留学生の言語科目

外国人留学生は、言語科目の履修にあたって、母国語を履修することはできません。

⑥ 夜間主コース授業の受講の禁止

昼間の学生は、夜間主コースの授業を履修することはできません。

(3) 各科目の履修上のルール

① 学部ガイダンス科目

各学部あるいは学科・課程ごとに当該学部所属学生を対象として開講されます。シラバス及び掲示等の指示に従って履修してください。【See→「開講授業科目一覧」】

② 「知的理解科目」、「実践知・感性科目」、「汎用的技能と健康科目」の内、英語で行われる科目

授業で使用する言語が英語の科目については、教養教育科目授業時間表の備考欄に「英語で行われる科目」と記載しています。この科目は英語力について受講要件がある場合がありますので、必ずシラバスを確認してください。また、抽選を行わない科目もありますので、注意してください。

③ 言語科目

●全学統一 TOEIC-IP について

全学統一 TOEIC-IP は、入学時（4月）に実施します。

●リಂಗスキル（4技能）について

1年次（4月下旬）と3年次（時期は別途連絡）に実施します。
特に1年次実施の試験は、第1学期1年次必修英語科目である「英語（リーディング）－1」、
「英語（ライティング）－1」の単位認定要件となっていますので、注意してください。

「英語（スピーキング）」「英語（リーディング）」「英語（ライティング）」「英語（リスニング）」

1年次に開講される必修科目の授業です。入学時の全学統一 TOEIC-IP の結果により、クラス分けを行います。指定されたクラスを変更することはできません。

単位未修得となった場合は、次学期以降に、事前に担当教員の許可を得て再履修してください。担当教員の許可がない場合は、履修できません。なお、TOEIC スコアによってクラス分けをしていますので、再履修の場合は、担当教員への申し出前に、一般教育棟A棟2階学務企画課教育支援グループでクラスレベルの確認をしてください。

「英語（総合）」「英語（S&L）」「英語（R&W）」

2年次に開講される授業です。

指定されたクラスを変更することはできません。ただし、専門教育科目の再履修科目とバッ

4. 授業の履修手続き

ディングしている場合に限り、クラスの変更を認めます。クラス変更の手続きについては、一般教育棟A棟2階学務企画課教育支援グループにて確認してください。

単位未修得となった場合は、次学期以降に、事前に担当教員の許可を得て再履修してください。担当教員の許可がない場合は、履修できません。なお、再履修の場合は、担当教員への申し出前に、一般教育棟A棟2階学務企画課教育支援グループでクラスレベルの確認をしてください。

「プレ上級英語」「上級英語」

履修を希望する学生は、必ず最初の授業に出席し、担当教員に TOEIC または GTEC スコアを提示した上で、履修の許可を得てください。ただし、検定対策用のクラスの受講者はスコア提示の必要はありません。

(4) 他学部が開講する専門教育科目の履修について

各学部が開講する専門教育科目のうち、「学部開講専門教育科目一覧表」（専門基礎科目・専門科目）に記載する授業科目は、全ての学部の学生を履修対象として開講しています。

この専門教育科目を開講学部以外の学生が履修し単位を修得した場合は、当該一覧表に記載のとおり教養教育科目の授業科目として取り扱われます。履修に当たっては、次の各事項に留意してください。

- (1) 開講学部、学期、曜日・時限および教養教育科目への対応についてよく確認の上、間違いのないようにしてください。（専門基礎科目・専門科目として履修する講義番号と教養教育科目として履修する講義番号が異なりますので、注意してください。）
- (2) 指定された一部の科目については、教育上の効果や円滑な授業運営を図るため、事前に履修希望登録を行い、履修希望者多数の場合には、抽選を実施し履修者を決定します。
開講学部以外の学生で履修を希望する場合は、必ず登録してください。
なお、履修希望登録期間や詳細な方法については、一般教育棟A棟1階の掲示板を確認してください。
また、4月入学の新入生が第1学期に履修できる科目及び10月入学の新入生が第3学期に履修できる科目の中に、履修希望登録の対象となる科目はありません。
- (3) 授業計画等を確認する場合は、シラバスを参照してください。
- (4) 他学部学生は、履修に際して授業担当教員に、他学部履修者である旨、申し出てください。